

表紙のモデル



市川橋遺跡採集の人面墨書土器 (3Dモデル)

年代:平安時代前期
寸法:16.2cm(高さ)×15.5cm(口径)×7.0cm(底径)
器形:甕(土師器)

「OTAKU」創刊号の表紙を飾った「人面墨書土器」の3Dモデルを作成しました。今回は色々な角度から撮影を行い、写真を合成させるフォトグラメリの手法を用いました。

博物館で公開している3Dモデルの動画では普段は観察するのが難しい土器の底(底部)や中(内面)を観察することができます。

表紙デザインは「OTAKU」創刊号をオマージュしています。気づいた方はかなりの「OTAKU」かも...

東北学院大学博物館 情報誌

OTAKU みゆーしあむ

バックヤードのひとこま

人面墨書土器の3Dモデルができるまでの様子をご紹介します!

撮影のセットアップは抜かりなく!!



あらゆる角度から土器を撮影

沢山の写真をパソコンで合成



オタクな展示、お宅にいかが?

東北学院大学博物館 情報誌

OTAKUみゆーしあむ

オタクな展示、お宅にいかが?

タイトルの由来

東北学院大学博物館が開催するユニークなイベントや所蔵する“ちょっとマニアック?”な資料を紹介する雑誌であり、ご自宅で読んで楽しめる雑誌を目指し、このタイトルにしてみました。

発行日 2025年3月1日
11号担当 遠藤玄、五戸翔天、佐々木大樹、松浦那奈、吾孫子侑希、佐澤春花

編集・発行 東北学院大学博物館

〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目3-1
TEL:022-264-6920
<https://www.ipc.tohoku-gakuin.ac.jp/tgum>



- 東北学院大学土樋キャンパス内 中央図書館南側
- 地下鉄「五橋駅」下車、愛宕上杉通りを南方向に徒歩5分
- 来館者用駐車場あり(愛宕上杉通り側から)

11号

ゼミ活動紹介展示

2025.11 ~ 開催中!!

「木簡にみる古代のまじない」

歴史学科永田ゼミの木簡展示をリニューアルしました!
 永田ゼミでは例年、ゼミ活動の一つとしてゼミ生が木簡をつくっています。今回のテーマは「木簡にみる古代のまじない」。各地で見つかる呪符木簡を手がかりに古代人の「祈り」や「呪い」に着目した展示をつくりました。
 ぜひお立ち寄りください。

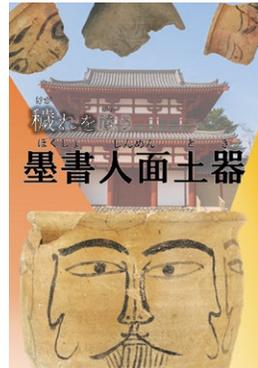


シンボル展示

2025.12 ~ 開催中!!

「穢を祓う墨書人面土器」

墨書人面土器の「使われ方」や「出土場所」に注目して展示を製作しました。完形品の土器に加え、破片資料も展示しています。
 2025年9月から文学研究科大学院授業（考古学特論Ⅱ：木山克彦准教授担当）の一環として、3Dモデルを作成しました。作成した3Dモデルは動画として公開しており、普段見られない土器の内側や底を見ることが出来ます。



イベント

2025.12.20

ミュージアムユニバースに参加しました!!

「昔なつかし! コマであそぼう!」をテーマに、10月16日から準備がスタートし、学芸研究員とミュージアムサポーターで協力して、コマを回す台の作成等を行いました。
 当日は89人の方に参加していただき大盛況でした。学芸研究員5名に加え、ミュージアムサポーター9名に手伝っていただき、無事にイベントが終了しました。



全国民俗芸能大会に出場しました!

歴史学科金子ゼミ(民俗学)では、いまなお帰還困難区域となっている福島県浪江町南津島の民俗芸能を未来へつなぐため、2022年から南津島郷土芸術保存会と学生が協働し、共に芸能を継承する活動に取り組んできました。

その大きな節目として、2025年11月22日に日本青年館(東京)で開催された第72回全国民俗芸能大会に出場しました。全国から4団体のみが選ばれる晴れの舞台上、「南津島の田植踊り」「神楽」「岡崎(ひよっこ)」を披露しました。浪江町から参加された方はもちろん、東京近郊に避難されている方もかけつけてくださいました。保存会と学生たちによる演技に対して、温かな拍手が会場を包みました。

文化庁、日本青年館から感謝状をいただきました。保存会会長もこの笑顔!



学芸研究員も参加してきました! 全国大会の報告を兼ねたミニ展示を公開していますので、是非ご覧ください!



博物館の活動を支える？

ミュージアムサポーター!!

東北学院大学ミュージアムサポーターとは…
博物館の展示準備や資料の整理、イベントの準備など博物館のお手伝いをする方々です。
今回は2025年度のミュージアムサポーターの活動を紹介します!!



土やホコリを落として
綺麗にします

破損していないか
細かくチェック!

??資料整理ってどんなこと??

キャンパス地下の収蔵庫には、考古学ゼミや考古学研究部が発掘した膨大な資料が山積み…!
清掃・点検・箱へ詰め直しなどなど…サポーターの皆さんと少しずつ整理を進めています。資料整理から、新たな展示のアイデアが見つかるかも…!?



色々な時代の土器や瓦に
触れられて感動しました!

資料整理

博物館



子供たちに簡単にコマ作りを
教えられるように頑張りました!
伝統コマについても知ることが出来て
良かったです!



楽しかったです!子どもたちに伝統コマの
使い方や折り紙の折り方を教えることで、
自分もコマに対する知識を深められました。

イベント ・ 地域貢献

??イベントの準備ってどんなこと??

2025年度は「昔なつかしコマで遊ぼう」をテーマに、仙台・宮城ミュージアムアライアンス(SMMA)で企画されたミュージアムユニバースに参加しました。折り紙やコマ回しの練習を事前に行い、当日は全力で楽しめます!



子どもたちに教えるのは難しかったですが、
楽しそうに遊ぶ姿を見て、
充実した時間になりました。

来てくれて
ありがとう!

??フィールドワークってどんなこと??

日本中世史ゼミでは、松島町瑞巖寺と共同で雄島周辺の海底板碑群の調査を行っています。調査は干潮時限定のハードなもの…サポーター皆さんの活躍ときです!



服が濡れるのも構わず
夢中で掘り出しました。
海中から板碑を取り上げた時は
とても感動しました!



くわしくはOTAKUみゅーじあむ
10号をCheck!!

フィールド ワーク